

2010年11月より本格的に稼働!!
急性大動脈スーパーネットワーク

24時間体制の 高度な循環器専門病院 イムス葛飾ハートセンター

イムス葛飾ハートセンターは東京都CCU連絡協議会より
緊急大動脈重点病院として参画依頼があり、受諾しました。

急性動脈解離は、発症後、1時間毎に1%の人が死亡し、48時間以内には半数の人がお亡くなりになる怖い病気です。発症後、速やかに治療を受ける事が救命率を上げるためには必要不可欠です。当センターは、心臓外科医8名、循環器内科医6名、麻酔科医4名が常勤しており、24時間緊急手術に対応できる数少ない病院です。今回の、東京都CCU連絡協議会からの要請を、名誉な事と考え、緊急患者救命のために職員一同さらに尽力する所存です。



イムス葛飾ハートセンター
院長 吉田 成彦

2007-2009年における急性大動脈疾患の診療実績を基に2種類の分類に分けられる。

- (1) 緊急大動脈重点病院
 - ・急性大動脈疾患の入院・手術を毎日24時間受入可能
 - ・救急隊に優先搬送を推奨する
 - ・都内の救急隊、医療機関へこの呼称を拡げる
 - ・2007-2009年で50例以上の診療実績のある病院
- (2) 緊急大動脈支援病院
 - ・急性大動脈疾患の手術が優先的に受け入れ可能
 - ・救急隊へは、緊急大動脈重点病院を補助し、循優先的な搬送を推奨する
 - ・都内の救急隊、医療機関へこの呼称を拡げる
 - ・2007-2009年で30~49例の診療実績のある病院



医療法人社団 明芳会

イムス葛飾ハートセンター